

議事②

【諮問事項】 説明資料

国保税率の見直しについて

■国保税率引き上げの検討内容

【提案の前提条件】

- (1)人口、被保険者数等は、R5.10月末現在
- (2)R6赤字見込額を1億7,000万円とする
- (3)国保事業費納付金は、R6仮仮算定金額で試算

- ・提案内容は、赤字収支額を全て補うものとする

【提案①】 R6赤字見込額の1/4を解消する場合

【提案②】 R6赤字見込額の1/3を解消する場合

【提案③】 R6赤字見込額の1/2を解消する場合

【提案④】 R6赤字見込額のうち、約7,000万円
を解消する

※R6国保事業費納付金額（仮算定）が未定のため、赤字見込額が変更になる可能性があります。

仮算定…R5.11月末予定、本算定…R6.1月末予定

【提案①】 R6赤字見込額（1億7,000万円） の1/4（約4,500万円）を解消する

■赤字収支解消の考え方

赤字収支額 **1億7,000万円**

（税率改正増分）

（町税(法定外繰入金)）

= **約4,500万円** + **1億2,500万円**

■国保税率の引き上げ幅

	所得割(%)				均等割(円)				平等割(円)				均等割・ 平等割合計
	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	
現行	8.0	2.5	1.7	12.2	27,100	7,000	9,100	43,200	25,000	6,500	6,400	37,900	81,100
新税率	8.5	2.7	2.2	13.4	28,900	8,400	16,600	53,900	23,700	6,800	0	30,500	84,400
増減	0.5	0.2	0.5	+1.2	1,800	1,400	7,500	+10,700	△1,300	300	△6,400	△7,400	+3,300

■税率上げ＋法定外繰入(一般会計の財源)の影響

①国保加入者の負担増額

(国保加入者1人当たり約**7,880**円／年の負担増)

②国保未加入者(町民の約83%)の負担増

(町民1人当たり約**3,470**円／年の負担増)

③熊本県特別交付金等の減額(約70万円 補助金算定のペナルティ)

■国民健康保険税改正シュミレーション(4人世帯)

(単位：円)		所得0円			所得100万円			所得200万円			所得300万円		
区分等		現行税率 /年額	現行との差		現行税率	現行との差		現行税率	現行との差		現行税率	現行との差	
		案/年額	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月
4人世帯	・大人2人 (40～64歳)	57,600	6,100	127	165,700	17,000	354	345,400	35,200	733	505,900	51,200	1,066
	・子ども2人	63,700			182,700			380,600			557,100		

【提案②】 R6赤字見込額（1億7,000万円） の1/3（約5,400万円）を解消する

■赤字収支解消の考え方

赤字収支額 **1億7,000万円**

$$= \begin{matrix} \text{(税率改正増分)} \\ \text{約5,400万円} \end{matrix} + \begin{matrix} \text{(町税(法定外繰入金))} \\ \text{1億1,600万円} \end{matrix}$$

■国保税率の引き上げ幅

	所得割(%)				均等割(円)				平等割(円)				均等割・ 平等割合計
	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	
現行	8.0	2.5	1.7	12.2	27,100	7,000	9,100	43,200	25,000	6,500	6,400	37,900	81,100
新税率	8.6	2.8	2.3	13.7	29,300	8,800	16,900	55,000	23,300	6,900	0	30,200	85,200
増減	0.6	0.3	0.6	+1.5	2,200	1,800	7,800	+11,800	△1,700	400	△6,400	△7,700	+4,100

■税率上げ＋法定外繰入(一般会計の財源)の影響

①国保加入者の負担増額

(国保加入者1人当たり約**9,450**円／年の負担増)

②国保未加入者(町民の約83%)の負担増

(町民1人当たり約**3,220**円／年の負担増)

③熊本県特別交付金等の減額(約70万円 補助金算定のペナルティ)

■国民健康保険税改正シュミレーション(4人世帯)

(単位：円)		所得0円			所得100万円			所得200万円			所得300万円		
区分等		現行税率 /年額	現行との差		現行税率	現行との差		現行税率	現行との差		現行税率	現行との差	
		案/年額	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月
4人 世帯	・大人2人 (40～64歳)	57,600	7,200	150	165,700	20,500	427	345,400	42,700	889	505,900	62,500	1,302
	・子ども2人	64,800			186,200			388,100			568,400		

【提案③】 R6赤字見込額（1億7,000万円） の1/2（約8,500万円）を解消する

■赤字収支解消の考え方

赤字収支額 **1億7,000万円**

$$= \overset{\text{(税率改正増分)}}{\text{約8,500万円}} + \overset{\text{(町税(法定外繰入金))}}{\text{8,500万円}}$$

■国保税率の引き上げ幅

	所得割(%)				均等割(円)				平等割(円)				均等割・ 平等割合計
	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	
現行	8.0	2.5	1.7	12.2	27,100	7,000	9,100	43,200	25,000	6,500	6,400	37,900	81,100
新税率	9.1	3.1	2.8	15.0	31,500	10,500	18,300	60,300	21,700	7,200	0	28,900	89,200
増減	1.1	0.6	1.1	+2.8	4,400	3,500	9,200	+17,100	△3,300	700	△6,400	△9,000	+8,100

■税率上げ＋法定外繰入(一般会計の財源)の影響

- ①国保加入者の負担増額
(国保加入者1人当たり約**14,890**円／年の負担増)
- ②国保未加入者(町民の約83%)の負担増
(町民1人当たり約**2,360**円／年の負担増)
- ③熊本県特別交付金等の減額(約70万円 補助金算定のペナルティ)

■国民健康保険税改正シュミレーション(4人世帯)

(単位：円)		所得0円			所得100万円			所得200万円			所得300万円		
区分等		現行税率 /年額	現行との差		現行税率	現行との差		現行税率	現行との差		現行税率	現行との差	
		案/年額	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月
4人世帯	・大人2人 (40～64歳)	57,600	12,200	254	165,700	36,500	760	345,400	77,000	1,604	505,900	113,600	2,366
	・子ども2人	69,800			202,200			422,400			619,500		

【提案④】 R6赤字見込額（1億7,000万円） のうち、約7,000万円を解消する

■赤字収支解消の考え方

赤字収支額 **1億7,000万円**

$$= \begin{matrix} \text{(税率改正増分)} \\ \text{約7,000万円} \end{matrix} + \begin{matrix} \text{(町税(法定外繰入金))} \\ \text{1億円} \end{matrix}$$

■国保税率の引き上げ幅

	所得割(%)				均等割(円)				平等割(円)				均等割・ 平等割合計
	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	
現行	8.0	2.5	1.7	12.2	27,100	7,000	9,100	43,200	25,000	6,500	6,400	37,900	81,100
新税率	8.5	3.0	2.3	13.8	32,000	11,000	18,100	61,100	20,000	6,300	0	26,300	87,400
増減	0.5	0.5	0.6	+1.6	4,900	4,000	9,000	+17,900	△5,000	△200	△6,400	△11,600	+6,300

■税率上げ＋法定外繰入(一般会計の財源)の影響

- ①国保加入者の負担増額
(国保加入者1人当たり約**12,170**円／年の負担増)
- ②国保未加入者(町民の約83%)の負担増
(町民1人当たり約**2,790**円／年の負担増)
- ③熊本県特別交付金等の減額(約70万円 補助金算定のペナルティ)

■国民健康保険税改正シュミレーション(4人世帯)

(単位：円)		所得0円			所得100万円			所得200万円			所得300万円		
区分等		現行税率 /年額	現行との差		現行税率	現行との差		現行税率	現行との差		現行税率	現行との差	
		案/年額	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月
4人 世帯	・大人2人 (40～64歳)	57,600			165,700			345,400			505,900		
	・子ども2人	70,200	12,600	263	195,800	30,100	627	404,100	58,700	1,223	589,100	83,200	1,727

【参考】R6赤字見込額（1億7,000万円） 全額を解消する

■赤字収支解消の考え方

赤字収支額 **1億7,000万円**

$$= \begin{matrix} \text{(税率改正増分)} \\ \text{1億7,000万円} \end{matrix} + \begin{matrix} \text{(町税(法定外繰入金))} \\ \text{0万円} \end{matrix}$$

■国保税率の引き上げ幅

	所得割(%)				均等割(円)				平等割(円)				均等割・ 平等割合計
	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	医療分	後期支 援金分	介護保 険分	合計	
現行	8.0	2.5	1.7	12.2	27,100	7,000	9,100	43,200	25,000	6,500	6,400	37,900	81,100
新税率	9.5	3.5	3.0	16.0	35,000	15,000	25,000	75,000	30,000	10,000	0	40,000	115,000
増減	1.5	1.0	1.3	+3.8	7,900	8,000	15,900	+31,800	5,000	3,500	△6,400	+2,100	+33,900

■税率上げ＋法定外繰入(一般会計の財源)の影響

- ①国保加入者の負担増額
(国保加入者1人当たり約**29,780**円／年の負担増)
- ②国保未加入者(町民の約83%)の負担増
(町民1人当たり約**0**円／年の負担増)

■国民健康保険税改正シュミレーション(4人世帯)

(単位：円)		所得0円			所得100万円			所得200万円			所得300万円		
区分等		現行税率 /年額	現行との差		現行税率	現行との差		現行税率	現行との差		現行税率	現行との差	
		案/年額	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月	案	世帯/年	個人/月
4人 世帯	・大人2人 (40～64歳)	57,600	29,400	613	165,700	70,400	1,467	345,400	137,700	2,869	505,900	195,200	4,067
	・子ども2人	87,000			236,100			483,100			701,100		